

平成27年度(26年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市高齢者能力開発研修センター>

1. 指定管理者名	公益社団法人多治見市シルバー人材センター
2. 指定期間	平成22年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)研修センターの事業の実施に関する業務 (2)研修センターの使用許可業務 (3) 研修センターの維持管理に関する業務 (4)管理運営業務 (5)目的外使用許可にかかる事務 (6)その他研修センターの管理運営に必要な業務

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)			分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:5点、 105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値					
					平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)						
		(2)利用人数	②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:5点、 105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85% 3点		平成21年度末に多治見市公共職業安定所の出張無料職業紹介所を閉鎖してから利用者が減少傾向が顕著である。 なお、本研修センターは利用者が少ないことから、平成27年3月31日をもって廃止した。 1年目(22年度)利用人数 4,323人 2年目(23年度)利用人数 3,816人 3年目(24年度)利用人数 2,999人 4年目(25年度)利用人数 3,019人 平均 3,539人	6点	
					平均値比(85%)=利用人数(延べ3,019人)÷3,539人(上記(2)を適用)						
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	・退職後の生活設計に必要な情報の収集及び提供 ・高齢者の就業に必要な技術の研修及び講習会の実施 ・高齢者の就業機会の提供(シルバー事業)	仕様書に忠実 10点	仕様書どおりの事業が不足なく行われている。		10点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2～0点	パソコン倶楽部、写真同好会、手芸教室等の同好会活動を通して施設の利用促進に努めるとともに高齢者の生きがいがいづくりに貢献した。	例年通り 10点	研修センターの設置趣旨に合った事業が実施されている。		10点	
		(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	仕様書に定める回数、実施されている。		10点	
	②保守・点検		適正に実施されている。			適正(普通) 2点	法定点検、日常点検ともに、適正に実施されている。				
	③保安・警備		適正に実施されている。管理は、東濃セキュリティに業務委託されている。			適正(普通) 2点	適正に実施されている。				

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	④小規模修繕	※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり:2点	AEDバッテリー交換、火災報知器、蛍光管修繕	適正(普通) 2点	修繕が発生した場合は速やかに対応した。	10点	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		適正に実施されている。(週に一度、危険個所の有無について、確認が行われている)	適正(普通) 2点	日常の業務の中で危険個所を把握し危険個所があった場合は速やかに対応した。		
			①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点		適正に実施されている。
			②環境への配慮			多治見市の環境方針に基づき、廃棄物の抑制等、環境への配慮に留意している。	適正(普通) 2点		適正に実施されている。
			③バリアフリー			車椅子用スロープがない正面玄関の出入りには、職員が介助するなど、車椅子利用者に配慮している。	適正(普通) 2点		正面玄関にスロープが設置されていないが、職員による介助で、利用者の負担を軽減する体制ができている。
			④備品管理			適正に実施されている。	適正(普通) 2点		適正に実施されている。
			⑤個人情報保護			個人情報情報はキャビネットに保管され、夜間には施錠されている。	適正(普通) 2点		適正に実施されている。
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故はなかった。	事故なし・対応に不備なし 0点		適正に実施されている。
3	当該施設の経営状況(5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入2,670,171円÷支出4,750,504円＝56%	100%未満 3点	指定管理料の範囲内で適正に事業が行われている。	3点
	4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	講座開催の際に、その都度アンケートを実施した。	適正(普通) 6点	アンケート実施により、利用者の要望に対応できるよう努力している。
②苦情対応				5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情はなかった。	苦情なし・適正(普通) 4点	適正に実施されている。	4点
(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)			15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	公民館行事等に参加し、研修センターの周知を図った。	適正(普通) 10点	利用者の大幅な増加にはつながっていないが、地道な周知活動が続けていることは評価できる。	10点	

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れはなかった。	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	特に指示はなかった。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点
	合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			概ね良好な管理がなされている。	合計69点 良好